

轉てん 教ぎょう

10
2019
Oct.

信のとびら
将引

10月のご奉公のすすめ

10月のお寺の行事予定

8月のご奉公日誌

蓮華会・くんげ会合同御講

圓晨上人禪月御命旨法要

今年度のご奉公テーマ「叻行のすすめ」

お叻行で信心を鍛える 金長泉説師

私のおよこび

晴天の霹靂

難しい関係も

後続者育成活動報告

こどもたちの会

佛立本旨講の信心2



佛立本旨講妙應寺

将引

将引とは、すすめ導く、励ますということです。お寺やお講に参詣しない方や教区や連合に今ひとつ馴染めない信者に対して、良い話し相手になり、常々連絡を取り、一人前にご奉公出来るようにすめ励ますのが将引ご奉公です。

にある場合には次のようなこととがあるでしょう。

① 参詣する意味がわからない
② 仕事がいそがしくて暇がない
③ 家族の反対がある
④ 信者同士の感情の対立等があります。

⑤ ご法門中に雑談する人がいて肝心なところが聞こえない
⑥ 席主が喜んでいない等々です。

参詣をすすめるにはどのようにご奉公すればよいか考えてみましょう。参詣出来ない原因は何なのか。原因が先方

また、不参の原因がお寺やお講席にあることも考えられます。

どちらの事情にしても、それらのハードルを乗り越えて信心の喜びに気づいてもらうには、身体を動かしてたびたび顔を合わせるお助行が力を

りで行く気になれない

① 参詣しても知らない人ばかりで行く気になれない

② 参詣しようと思っても席までの行き方が分からない
③ お講が長引いて遅くなる
④ 信者が人の陰口や不満を言うので空気が悪い
⑤ ご法門中に雑談する人がいて肝心なところが聞こえない
⑥ 席主が喜んでいない等々です。

発揮します。

ある教区では、信者各家の過去帳の控えひかをとり、両親祖

父母など先祖のご命日に合わせて助行に伺う連絡を取りま

した。すると、先祖の回向を大切に思わない人はありませ

んから、ほぼすべての信者宅にお助行をする事が出来たの

です。その苦勞が実つてご回向の有り難さを思い出し、随

喜してお寺参詣を始めた信者もいます。お寺で行う御講席

にも参詣して、このようなお

席ならまた参詣させてもらいます、と感想を述べてくれた信者もいます。

開導聖人は御教歌で

へ中々にあゆまれぬ子は
せなにおひ つれて

行くこそ おや心なれ
とお示し下されています。

お寺やお講の参詣は根本的な信心修行です。しかし、今一つ参詣の意味がわからな
い、家庭の事情等で参詣はお

ろか朝夕のお看経も出来ない方も少なくありません。このような信者を一人歩きが出来るように将引させて頂くには、まさに親心を発揮して根気よくお助行を重ねることで、ご奉公は理屈ぬきに、苦勞をいとわぬところに功德が積めるのだと仰っています。

皆で協力しお祖師様のお使
いとしての自覚を持ち、参詣
将引のご奉公に力を入れま
しょう。



10月のご奉公のすすめ

今年度の御奉公テーマ「助行」

今月は高祖大士の御祥月です。未法の世のご弘通のために、命がけでご奉公下されたお祖師様の弘通精神を私達も真似をさう。

11月5日(火) 9時半
11月16日(土) 9時半
11月23日(土) 9時半

今月の「随喜轉教」

寂光の道しるべに「何はさておき、この一生は人を助ける菩薩行に励むべし」と教えて頂いています。毎日の朝の詰め助行人の幸せを祈る応援祈願、次世代を育てるご奉公も菩薩行で

す。相手を思いやる回向の精神こそが菩薩行なのです。お彼岸の今月こそ、回向の精神で生きる幸せ、先祖の回向塔婆をあげる安心を伝えるご奉公に励みましょう。

11月24日(日) 11時より本堂にて
七五三御礼言上式が奉修されます。

子供達の成長に感謝し皆でお礼のお看経をさせて頂きましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、信徒講習会

本年度、第二回信徒講習会が左記の日程で開催されます。テーマは「以信得入」の解説と

その内容をアクティブラーニングします。家族に参加をすすめ、信心の話をするキッカケづくりを活用して下さい。

三、御本尊拝受御礼御講

11月、12月の甲御講で、懐中御本尊・自動車御本尊・ロケツト御本尊を拝受されている方は、一年のお礼を言上させて頂きましょう。この機会に諸御本尊にご不敬がないかよく確認し

二、七五三無事養育成長御礼言上式

10月の寺内予定

日程	行	事	時刻
1日～7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1日	火	開講本旨再興祈願総講	10時半
5日	土	運営会議	9時半
6日	日	高祖会奉修費、御供米料奉納、参詣人数申込締切	
12日	土	連合幹事会	9時半
		後続者育成連絡会	10時半
13日	日	高祖会無事奉修祈願朝参詣週間	
17日	木	開導聖人御命日総講	10時半
19日	土	高祖会全体会議・準備ご奉公	9時
20日	日	高祖会 第一座 第二地区、第三地区(杉並、豊島)、特別教区	10時
		第二座 第一地区、第三地区(西部)、特別教区	11時半
25日	金	門祖聖人御命日総講	10時半
		正副教区長会 第一地区和室/第二地区2階ホール/第三地区1階ホール	12時半
		前期納金表提出〆切	
27日	日	口唱会(文教部、第一地区)	9時半
		若い人の口唱会	10時半
		団参聞泉寺バス〆切	
31日	木	赤い羽根共同募金締切	



四、三島聞泉寺高祖会団参

ながら、必ずおちり払いをさせて頂きましょう。尚、使用されない御本尊はお寺に返納することをお勧めします。

11月10日(日)三島聞泉寺の団参です。当番参詣は第二地区です。大勢でお参詣させて頂きましょう。他地区の方々も応援参詣させて頂きましょう。

日晨上人祥月御命日法要奉修 懐かしい肉声でのご法門を聴聞



8月25日(日)、日晨上人の御命日法要では、古い録音をビデオに編集したご法門を聴聞。その後、御導師より、次のご指南をいただきました。

なお、日晨上人のご法門はホームページで聴聞できます。



田中 日晨上人立像

日晨上人の御遷化

日晨上人がご遷化になったのは昭和59年8月31日で、もう35年も前のことです。ご存知ない方も多かろうと思われませうので念のため申し上げます。日晨上人は日尚上人のお師匠で、大正12年から昭和49年までの50数年乗泉寺住職をお勤めになりました。

日晨上人のご偉業

その間、大正12年の関東大震災からの復興事業、昭和2年の麻布乗泉寺の開筵式かいえんしき、昭和19年には日欽上人のご遷化、昭和23年には本門法華宗からの独立等々、数多くの難題を乗り越え

て乗泉寺の組織化、近代化を推し進められました。

日晨上人のご奉公の精神

こうして、日欽上人以来の「給仕第一」きゅうじだいいちの敬い、開導聖人かしやくほうぼうとうしゆうじかい以来の「呵責謗法当宗持戒、一向口唱此經本意」という信心の核心部分を守り抜き、現証御利益のいただける信心を伝え遺して下さいました。

私たちに出来る報恩のご奉公

今の我々佛立本旨講妙應寺の信心が成り立っているのは、まさに先師上人方のご苦心の賜物です。この機会に日晨上人のお徳を偲び、先師上人方のご奉公に感謝して、妙法口唱の御利益を百年の後世に伝える報恩ご奉公に精進させていただきますしよ。



令和元年 8 月行事報告

1 日～7 日		開講本旨再興祈願 朝参詣週間
1 日	木	開講本旨再興祈願総講を午前 10 時 30 分より奉修
3 日	土	運営会議を午前 9 時 30 分より開催 高祖会奉修本部会議を午前 10 時 30 分より開催
4 日	日	くんげ会・蓮華会合同御講申込締切
10 日	土	連合幹事会を午前 9 時 30 分より開催 後継者育成連絡会を午前 10 時 30 分より開催
11 日	日	日晨上人祥月御命日法要奉修費・御香料・参加人数・お塔婆申込締切
13 日	火	高祖大士御命日総講を午前 10 時 30 分より奉修
17 日	土	開導聖人御命日総講を午前 10 時 30 分より奉修
18 日	日	開講本旨再興祈願口唱会を午前 9 時 30 分より奉修 (第三地区・弘通部) くんげ会・蓮華会合同御講を午前 10 時 30 分より奉修
24 日	土	正副教区長会を午前 9 時 30 分より開催 日晨上人祥月御命日法要準備ご奉公を午前 10 時 30 分より開催
25 日	日	日晨上人祥月御命日法要 (併修・門祖聖人御命日総講) を午前 10 時 30 分より奉修 正副教区長会を午後 12 時 30 分より開催



日晨上人の思い出

わ

たしは乗泉寺が新しく
渋谷に建立される少し

とです。私は夢中で足を運び
ました。

ご奉公とは、このような思い
をしてまでもさせていただく
ものだと、しみじみ感心させ
られました。

前に入信しました。日晨上人
は私達にとつては雲上人でし
たが、明るく穏やかで、いつ
も信者の尊敬の的となる、高
尚な指導者でした。百年先を

また、お寺をアピールする
のに、壁画の合掌（写真①）
と棟方志功彫刻、「花は根にか
えり」（写真②）を玄関の壁に
飾ったことです。

この思いは日尚上人にも同
様です。そして日在導師へと
受け継がれて、脈々と御意思
は受け継がれております。

見越して乗泉寺を建立し、渋
谷に乗泉寺ありと世の中にア
ピールすることに力を注いだ
方でした。

そして常に日晨上人の教え
の根底には「お教化をさせて
いただきなさい。そうすれば、
その徳で自分の願いが叶いま
すよ」だったこと、今、私は
思います。

現在、私たちがご奉公させ
ていただいているられるのも、
この御意思と思い、感謝して
おります。

また時の有名な財界人と日
晨上人との対談の場をもつけ、

度々「大放光」に掲載された
ことです。そして、私にとつ

悪くなりさり、林さんという
信者の2階で、甲の御講をな
さる時、二人の教務さんの肩
につかまってご奉公されまし
た。

て忘れられないことは、東洋
大学教授の堀秀彦先生（写真

③）をお迎えして、講堂で夜「宗
教と哲学」「宗教と人間」など、

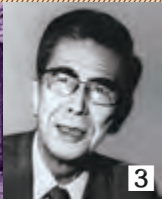
私
にとつて日晨上人は父
親のような存在の方で
した。どんなに小さな事でも
聞いて下さって、相談にのつ
てくださいました。とても気
さくな方でした。思いやりの

2回にわたって講演されたこ

このお姿を拝見した時は、

このお姿を拝見した時は、

千葉中央教区 Kさん



ある本当に優しいお方で、
 こういう方は二人といたない
 と思う心から尊敬してまい
 りました。また娘や孫（三
 人）の名前をつけて下さり、
 ありがたい思い出ばかりで
 す。心から感謝の気持ちいっ
 ぱいのご上人でした。

都教区 Sさん

我 が家で甲のお講をさ
 せて頂いた時のこと
 です。

日晨上人が日本そばがお
 好きという事をお聞きしま
 したので、ご供養に、美味
 しくて有名な田中屋という
 日本そば屋さんより、お取
 り寄せて、御導師にお出
 しいたしました。

すると日晨上人が「こんな
 においしいおそばは初めてで
 す」とおっしゃって、喜んで
 くださいました。

しかし、後日、御講師から
 伺ったことですが、日晨上人
 はそく、そのお店に行ってい
 たそうです。こちらの志をしっ
 かりと受け止めてくださる、
 心の広い、お優しい方だと思
 いました。

名古屋教区 Kさん

日 晨上人は私にとってほ
 雲の上の方で、ほとん

どお話したことはありません
 が、大らかで、静かにゆっく
 りお話しされるという印象で
 す。父（袈朝元）は、渋谷の
 お寺の時、事務局のご奉公を

していました。日晨上人はお
 暇になると事務局に降りてき
 て、良く父とおしゃべりをし
 ていたそうです。甲御講で初
 めて家にいらした時「あーこ
 が元さんの家かあ」とにこ
 やかにおっしゃったのが印象
 的でした。

夏の暑い盛りの甲御講では、
 当時エアコンなどありません
 から金ダライに氷4キロを置
 いてろうそくが消えないよう
 にうちわであおいだことが懐
 しい思い出です。

大井大森教区 Iさん



私のよろこび

青天の霹靂

この度は、病気とは全く縁のなかつた主人が、突然、健康診断で肝臓に腫瘍が見つかり手術することになりました。自覚症状が全くないので、先生からはこの段階で見つかったのはラッキーですと言われましたが、本人も私もびつくりで、まさに青天の霹靂です。もうこれは、何もかもおまかせするしかないと思います、翌日たまたま受持ち御講師からいただいたお電話でその旨を話し、さっそくお寺で手術無事成功のご祈願をお願いしました。直ぐに子供たち母や兄たち、教区の皆さんにもお願いし

大井大森教区 Wさん

ました。翌日お寺参詣すると皆とても心配して声をかけて頂き有難かつたです。また、遠方教区の皆様からも応援祈願しているから大丈夫よ、と温かいメッセージもいただき、本当に心強くありがたいお寺だなと思いました。主人や子供にもお寺中のご祈願していただいていることや、お供水は術後・回復に良いから沢山いただいた方がいらしいよと伝えていきます。主人は特に何もいりませんが、黙ってせつせとお供水を頂いています。

お陰様で手術も成功し、術後

順調に回復し、本日退院の運びとなりました。ありがとうございます。

この度の事で、こんなことでもなければ伝えられないのかと、自分自身を深く反省しました。少しずつ自信を持って、家族にも伝えていく努力をしなければと思いました。今後共指導よろしく願いいたします



毎朝本堂で行われている応援祈願の誥助行



中里教区 TSさん

二年前から、主人の母と二世帯住宅で一緒に暮らすようになってきました。Sさんの母は認知症を患っており、記憶が5分も持ちません。電気をつけたり消したりはもちろん、今が何月なのか、何を着ているのかもわかりません。家の中で迷子になる事もあります。主人には姉が三人おり、三人が週に一度ずつ、母親の面倒を見に訪れます。お姉さんたちは私に、Sさんの母の面倒は一切見なくても良いと言ってくれましたが、認知症の母を放っておく事は出来ず、出来る範囲の助けをしています。同居して数ヶ月、お姉さん達は

Sさんの母の事で気に入らない事があると、私に文句をいうようになりました。20年以上も主人と子供達だけで暮らしてきた私にとって、Sさんの母と住むことだけでなくお姉さん達が家に入りにすることに耐えられなくなりしました。そのことを実家の母に話すと、何のためにご信心しているの？お看経を上げさせて頂きなさい、きっとT子ちゃんの良いように導いてくださるから、と言われました。私は昔からすぐに、自分ばかりがなんでこうなるのだろうか？と悲観的になるところがあります。寂光の道しるべの「今を大

切にすれば苦はのりこえられる良い種まきをすれば見えぬ未来が見える」をもう一度読み返してお看経を上げさせて頂くようにしました。2年経った今、Sさんの母への接し方も大分慣れてきました。お姉さん達の私に対する態度も変化してきたように思います。顔を合わせた時は、T子さんいつもありがとつ、と言ってくれるようになりました。たまに、なにか言われるときもあります、マイナスに捉えず、自分の為に言ってくれているんだ、とプラスに考えられるようになりました。これから色々あると思いますが、日扇聖人の御教歌とお看経で乗り越えていきたいと思えます。

甲の御講で交流

東京⇄福岡

祈願が盛んで、よい伝統を見せ
て頂き交流出来ました。

当日は、静岡聞信寺ご住職の
お孫さん（T君18歳）が初参詣
なさいました。（写真①）

福岡 S子さん

夏休みを利用して娘と二人で
多摩連合甲お講にお参詣させ
頂きました。娘（18歳）と同年
代のお参詣者が10名ほどあり、
皆が仲良く、中には、中3の受
験生まで2人もお参詣者があり
ました。子ども同志の受験応援

くんげ会蓮華会 合同御講

達の話を書く事が出来ました。

八月は、毎年お寺でくんげ会・
蓮華会合同お講があります。今
回は、第一部でお看経、アクティ
ブラーニング、ご法門。第二部
では、壁掛け時計作りをしまし
た。（写真②）

二部の壁掛け時計作りは、真
剣に、また和気あいあいとみん
な個性的な作品を作ってくれま
した。終了予定時間を延長する
程、あつと言う間に楽しい時間
が過ぎました。

次回もまた皆さんの参加しや
すい企画を考えています。

合同お講でアクティブラーニ
ングは、初めて行いました。小
さいお子さんが、「ママ、○○
な事があったよね？」とお母さ
んにその時の話をしてもらった
り、部活やアルバイトでの話な
ど、普段は中々聞けない若い人

くんげ会・蓮華会に参加する
ことにより、思い出作りや、少
しでもお寺に近づくきっかけに
して頂きたいです。



お助行で信心を鍛える

金長泉説師



これは、ある御信者のお話ですが、私の母は病氣の人をお助行する時は、下の世話までしていました。私はなぜ、こんな事までしなければならいのか、と思ったこともありました。今

考えてみると、これが真の菩薩行だという事がわかりました。

この様に苦しんでいる方を、お助行し真剣に御法様におすがりをし、病人の方が全快する迄お助行に励みましたので、ご弘通が盛んになったのです。

第八世日歎上人は、「お助行によって信心を鍛え、御講で信心を整える」と、仰せられていますから、お助行に励み信心

を鍛えましょう。お助行は当宗独特のものであります。それによって多くのご信者が御利益を頂き、御法様やご弘通のお役に立つように育成されたのであります。



この度は、第一地区の後続者育成助行を、Gさん席で開催させて頂きました。蓮華会の方が、成人式の写真をKさんに渡すために来て下さいました。あいにく本人には会えませんでした。姉のYさんが、自分が成人式に出てよかったので、弟の

御教歌に

へ助行には連れて歩けよ新教化

御利益を見て信心を増す

Kさんに成人式に参加するよう

に言ったそうです。Kさんには

寺内清掃当番日にお寺に参詣し

て、一緒に掃除をしましょう、

とお誘いしました。体調が良け

ればお参詣してくれるそうです。

地区別錬成会のお知らせ

第2地区 錬成会

講師 五十嵐 久美子さん

9月21日 土 9時半から
2階ホールにて

皆さんで
楽しくリズム体操
健康のため
体を動かしましょう



第一地区錬成会のお知らせ

9月28日(土)10時半～



第1部・本堂
御看経
法話



第2部・2階ホール
①覚えて踊ろう
東京五輪音頭2020



はじめましょう
介護予防
脳トレ
熱中症予防
講師 鈴木静子さん
(富里教区)

③御供養

他地区の皆さんも大歓迎！

第三地区 錬成会

第三地区



懇親会では
来年の日晨上人御三十七回忌
に向けての報恩奉公について
話し合います

第一部 本堂

御看経・御法話

11月9日(土)10時半～



★こどもたちの会★

「佛立本旨講の信心2」

<p>⑥ 入院患者の皆さんに、笑顔振りまき続けたんだよ。</p> <p>⑥ でもその人は今まで通り</p>	<p>① 他人の役に立つからね！喜ばれるのが生き甲斐なんだ!!</p> <p>おばあちゃんはどうして他人の事までご祈願を掛けるの？</p>
<p>⑦ 他人に喜ばれるのが一番楽しいし...</p> <p>何でそんな事ができるんだろう？</p>	<p>② そうなんだよ！ご信者さんに看護師さんがいるんだけどね</p> <p>おばあちゃん、の生き甲斐なの？</p>
<p>⑧ 自分が病気で落ち込むより、明るい希望を持ち続ける方が健康に良いと頑張ったのよ!</p> <p>すごい人だね!!</p>	<p>③ 入院患者を笑わせ、元気を与えている人なんだ。</p> <p>③ 持ち前の明るさで</p>
<p>⑨ 手術をして、今も元気に笑顔振りまいているよ!</p> <p>それからその人はどうなったの？</p>	<p>④ 病院の治療よりも...</p> <p>笑う方が効き目があると、言っているの。</p>
<p>⑩ 他人の幸せを願い、感謝する心で生きてると、苦しみを乗り越えられるのよ!</p> <p>それが、信心の力なんだね!</p>	<p>⑤ でもね、その人も自分がガンになってしまったのよ。</p> <p>看護師さんだから、誰よりも病気の怖さを知ってるね。</p>

各地区趣向をこらした錬成会

14頁掲載のご案内の様に、この秋、各地区の錬成会が開催されます。毎年、工夫を凝らした楽しい企画がいっぱい。それを一緒に楽しみたいというののもったいない。他地区の企画にも、垣根を取っ払って、どんどん参加しましょう。

轉教

令和元年 10月1日発行 第20巻第10号 通算236号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人

表紙絵：石綿悦子（埼玉東教区） モデル：大也（ダイヤ）君
（埼玉東教区・福本さん）